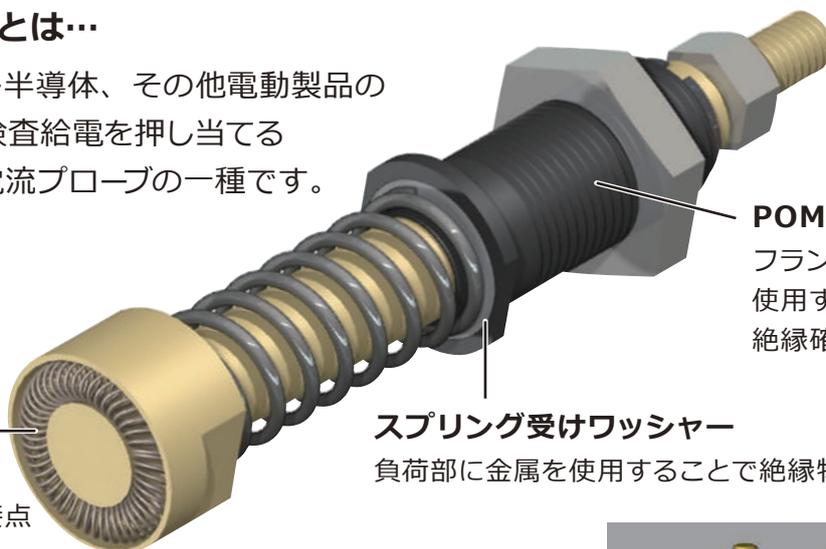


標準品バットコンタクト BCシリーズ

バットコンタクトとは…

自動車部品やパワー半導体、その他電動製品の製造工程における検査給電を押し当てるだけで実行する大電流プローブの一種です。

**斜め巻き
コイルスプリング**
安定した給電量を
担保する独自の電気接点



POM 製フランジブッシュ
フランジブッシュに絶縁物を使用することで設備への絶縁確保が容易に実現

スプリング受けワッシャー
負荷部に金属を使用することで絶縁物磨耗粉の発生を抑制

バットコンタクトをご使用頂くメリット

通電不良による製品不良の防止

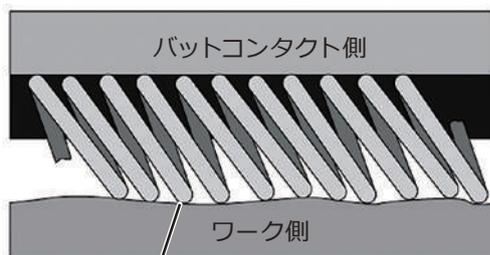
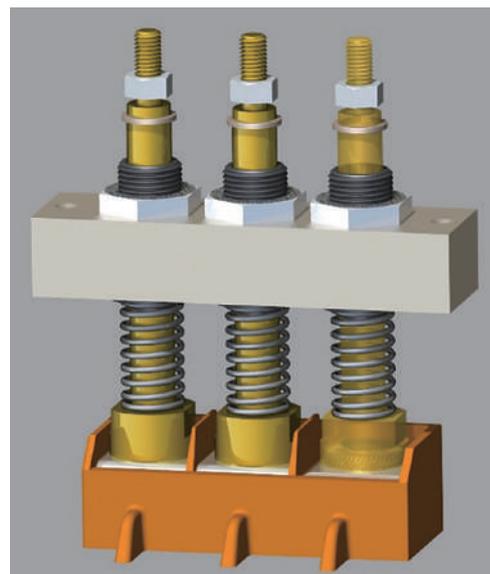
コイル一巻き一巻きを確実に相手面へ当てることで高い接触信頼性を実現します。

製品への傷を大幅に低減

斜め巻きのコイルスプリングが検査対象に多点で柔らかく接触します。

ランニングコストを抑える

社内試験にて 100 万回の耐久試験をクリアしています。高い耐久性で、メンテナンスの頻度を下げることができます。



コイルスプリングが接続対象に追従

ご使用実績の事例



- ・パワー半導体の出荷検査
- ・スマートメーターの生産工程 / 出荷検査
- ・自動車部品の製造検査工程
- ・AGVの電源給電用接続部
- ・インバータの生産工程内での通電検査用途 …etc

標準品バットコンタクト BCシリーズ

BC-100

製品仕様

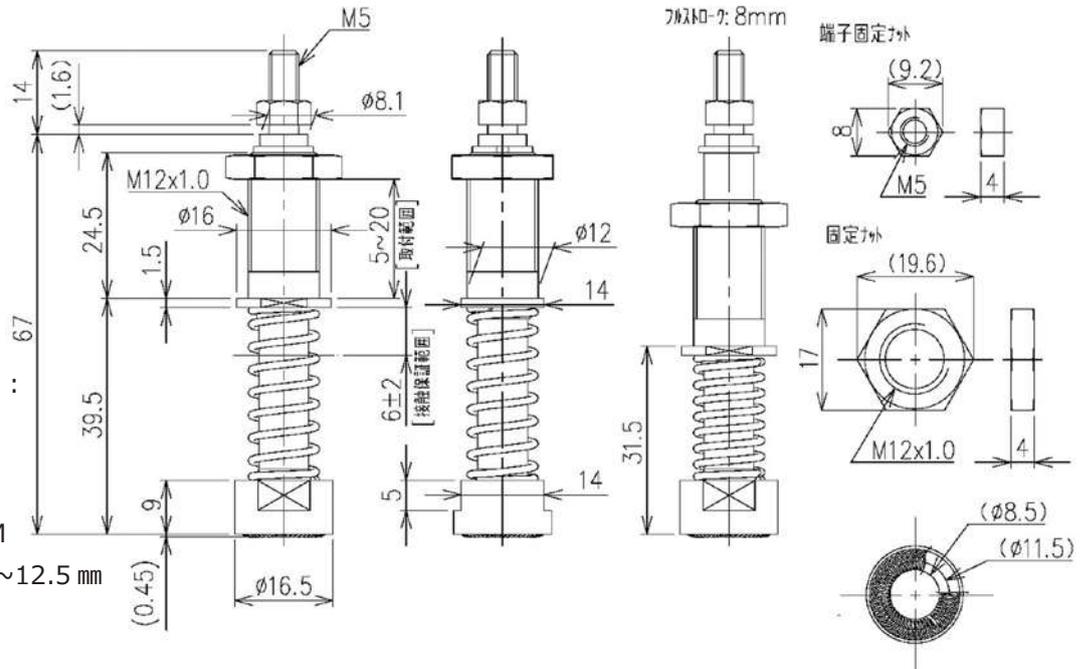
品名：バットコンタクト
 型式：BC-100
 使用可能温度：-20℃～85℃
 ※通電時の温度上昇値を含む
 連続通電電流：～140A
 ※接続条件により変動



定格電圧：AC200V ※固定先が金属の場合、板厚を19mm以下とすること
 想定耐久回数：10万回～100万回 ※接続対象/使用ケーブル/使用環境等により変動

適正ストローク範囲	下限ストローク	下限時ばね圧縮力	上限ストローク	上限時ばね圧縮力
4～8mm	4mm	16N	8mm	28N

外形寸法



バットコンタクトボディ：
銅-金めっき処理
 コイルスプリング：
銅合金-金めっき処理
 フランジブッシュ：POM
 参考取付穴径：12.1mm～12.5mm

使用方法

<p>手順①</p>	<p>手順②</p>	<p>手順③</p>
<p>①バットコンタクトのフランジブッシュより固定ナットを取り外します。</p>	<p>②固定先の穴にバットコンタクトを挿入します。</p>	<p>③固定ナットを締め付けてバットコンタクトを固定します。給電対象を端子固定ナットで締め付け固定します。</p>

電流通電試験結果

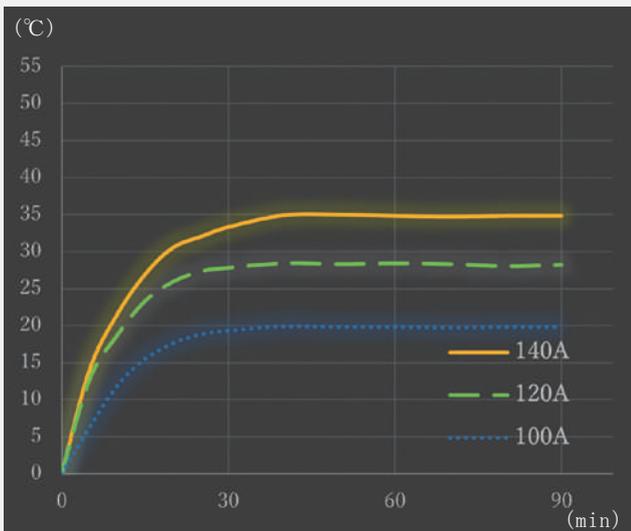
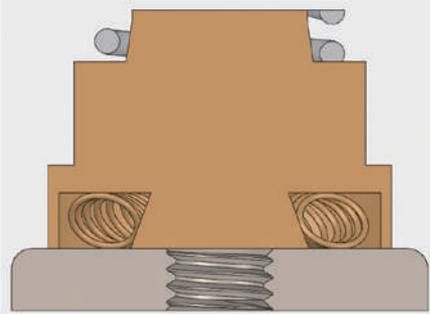
電流の通電条件はお客様ごとに異なります。

グローブ・テックは社内での通電試験による温度上昇の結果を接続方法別に開示しております。

製品選定の参考にご活用ください。

試験①

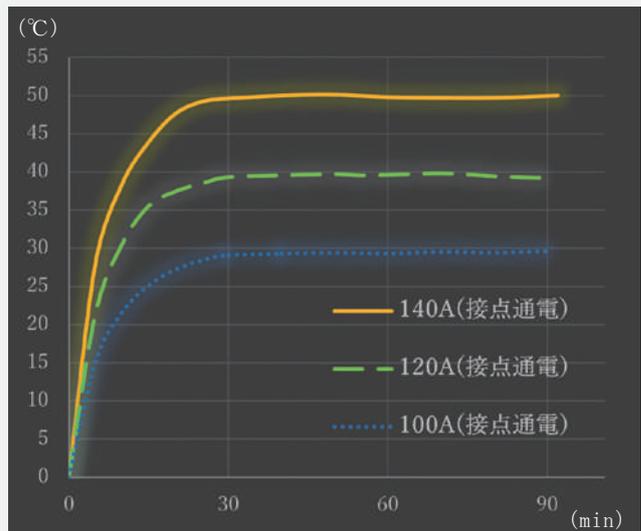
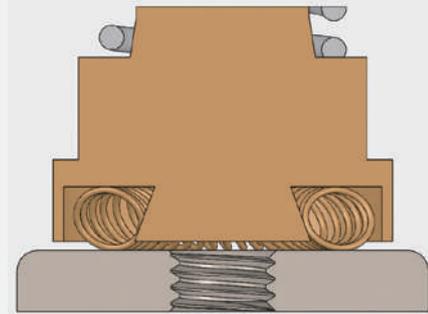
コイルスプリング及び導体接続時の温度変位



電流値 [A]	時間経過による温度上昇値 [K]			
	10sec	5min	30min	60min
100	0.4	6.2	19.3	19.8
120	0.5	11.5	27.8	27.8
140	0.7	14.0	33.3	34.8

試験②

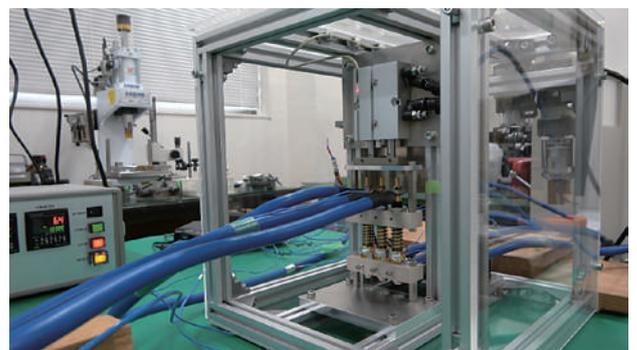
コイルスプリング (接点) 単体接続時の温度変位

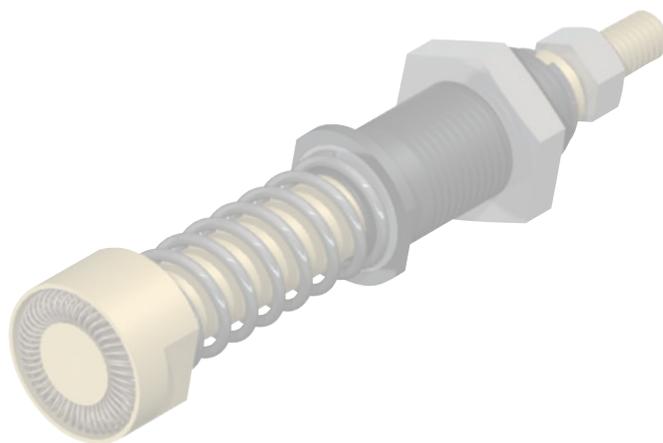


電流値 [A]	時間経過による温度上昇値 [K]			
	10sec	5min	30min	60min
100	0.7	15.1	27.8	28.2
120	0.9	21.4	39.3	39.8
140	1.1	28.1	48.4	48.5

測定条件

製品型式 : BC-100
 試験ストローク : 6mm
 押し付け力 : 22N
 相手側材質 : 銅 - 銀めっき処理
 周囲温度 : 15~25℃(室温)





その他カスタムメイドでの特注オーダーにも対応しております

電気接続でお困りのことがあれば

是非ご相談ください！



株式会社 グローブ・テック

〒191-0003 東京都日野市日野台1丁目13-21

TEL : 042-584-1020 FAX : 042-584-1030

<https://www.globetech.co.jp/>

注意 1 : 参考取付穴径は、参考数値となります。必ず試し穴を空けて最適な穴径をご確認ください。

注意 2 : 接触部はワーク材質や形状の影響が大きくなります。

上記情報はすべて弊社内での試験データであり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。

注意 3 : 耐久性については社内実験のデータをもとに記載しております。

電流値、ワーク材質、使用可能な接触抵抗基準によって耐用回数変動します。

注意 4 : コイルスプリングの磨耗等により、アークや発熱が発生します。定期的にあークや発熱が発生していないことをご確認の上ご使用を継続してください。

注意 5 : 仕様は予告なく変更することがございます。